

小児集中治療における長期人工呼吸管理患者の国際横断研究 (略称:LongVentKids 研究)

小児集中治療の領域において、多くの患者様の人工呼吸管理期間は短期間に留まりますが、その一方で、治療に困難を伴う疾患に対する医療技術の進歩などを背景として、2週間以上に及ぶ長期間の人工呼吸管理を要する患者様も散見されます。この研究では、北米・欧州・アジア諸国の複数の小児集中治療室（PICU）が連携して、長期間の人工呼吸管理を受ける患者様の背景や管理・ケア、合併症の実態を調査し、標準的なアプローチを検討する基礎資料とすることを目的としております。

2018年末、ないしは2019年初めより2年間にわたって数回の調査日を設定し、世界中50～100施設において合計200～400例の患者様の情報集積を目指しており、当院も協力しています。各調査日には14日間以上の人工呼吸管理を受けておられる患者様を対象として、年齢・性別・体格・呼吸管理を要する理由・背景疾患・人工呼吸器設定・呼吸管理に伴う合併症について情報収集し、研究基幹施設であるカナダのモントリオール大学に提供致します。本研究の実施は研究基幹施設と当院の倫理委員会で承認されています。

調査で得られる情報のうち、氏名や生年月日、ID番号などの個人を特定できる情報は研究基幹施設に提供されません。また、得られた情報については院内の鍵のかかるロッカーまたはコンピューターディスク上のパスワードをかけたフォルダで保管され、研究終了後の一定期間が経過した時点で棄却されます。研究成果は統計解析などの処理を施し、個人を特定できない状態として医学系の学術集会や雑誌上で公表されます。

本研究にあたって患者様への治療の変更は伴わないため、健康被害や有害事象の発生といった直接の不利益は生じませんが、研究に参加されたくないという患者様またはその御家族様がおられましたら遠慮なくお申し出ください。研究への参加を辞退されても診療上の不利益は一切ありません。また、本研究に参加されることによる患者様や御家族様の費用負担は一切生じません。

本研究に関してご不明な点がございましたら、以下の担当者にお尋ねください。

大阪市立総合医療センター 集中治療部 担当者:宇城敦司
連絡先:06-6929-1221(代表)